

長崎新聞

発行所
長崎新聞社
長崎市茂里町3-1 TEL.852-8601



きょうの 紙面

両陛下が硫黄島訪問

22面

天皇、皇后両陛下は7日、
後80年に際し、太平洋戦争
激戦地・硫黄島（東京都小
原村）を訪れ、国の「天山
靈碑」（硫黄島戦没者の碑）
拝礼し、戦没者を追悼され
た。両陛下の訪問は初めて。

ザ孤児1万7000人に 6面

皮 (0956・82・5000)

ドライアイの主因となる疾患「マイボーム腺機能不全(MGD)」の研究、治療と啓発に取り組む眼科医団体「LIME研究会」（事務局・さいたま市）が、平戸市の離島の度島で、住民を対象に大規模な眼科検診を実施した。2017年に続き2度目。同研究会は12年に発足。全国に医師ら約300人の会員がいる。検診は度島に眼科の診療所がないことから、MGDなど眼病の早期発見と疫学調査を目的に、3月28日から3日間実施した。

さいたま市の眼科医で研究会世話人の有田玲子さんによると、MGDは炎症などでまぶたの縁にある「マイボーム腺」が詰まる疾患。眼に油分が供給さ



平戸・度島 MGD罹患など調査

れなくなりドライアイを引き起こすという。前回は住民約350人が受診。このうちMGDの割合は全体の32・9%に上り、年齢が上がるにつれて増える傾向があった。

検診は市立度島小中学校体育馆であり、会員や協賛企業の社員ら計約50人がスタッフとして参加。3日間で住民ら約250人が受診した。診断機器18台でMGDなどの罹患や眼の状態、視力などを詳しく検査。受診者は診断結果を持ち帰った。

有田さんは「住民の皆さんのが協力を感謝している。前回の検査から7年半を経たことで、MGDの発症率が明らかになる」と話した。
(柿野朋之)

眼病の早期発見へ 大規模検診